

技術部スキルアップ研修「ものづくり工作実習」について

○倉田 大, 中村秀二, 白川武敏, 平田正昭, 清水久雄, 廣田将輝

機械加工グループ

1 はじめに

技術部ではスキルアップ研修として「ものづくり工作実習」を実施している。この実習では学生や教職員を対象に機械工作に関心を持ち、更にはその技術、技能を習得することで本学の教育研究に貢献することを目的としている。以下に実施した「ものづくり工作実習」について報告する。

2 実施内容について

受講者：社会環境工学科（学部生14名），建築学科（学部生1名） 合計15名

講師：倉田 大, 中村 秀二, 白川武敏, 清水久雄, 平田正昭, 廣田将輝（6名）

場所：工学部 中央工場A（W6），中央工場B（W7）

期間：平成29年5月30日～12月25日

受講費：無料

3 コース内容について

1. 溶接コース（担当：白川武敏, 平田正昭）

概要と特徴, 基本操作, アーク溶接, TIG溶接, その他

2. 旋盤コース（担当：清水久雄）

概要, 外径および内径加工, ねじ切り加工, バイト選定と切削条件, その他

3. ボール盤コース（担当：廣田将輝）

概要, ケガキ作業, 穴加工, タップ（ねじ切り）作業, 切削条件, その他

4. NCフライス盤コース（担当：倉田 大, 中村秀二）

概要, 工具と切削条件, フライス加工, エンドミル加工, 加工課題, その他.



被覆アーク溶接



ビード練習（アーク溶接）



T I G 溶接



突合せ (T I G 溶接)



旋盤作業



ボール盤作業



N C フライス盤作業



課題作品 (dice)

4 まとめ

ものづくり工作実習では、各実習コースを短時間で受講できる受講者の要望に沿った内容とした。今回の実習では競技会参加のため必要な技能を身に付けたい、他学科、特に機械加工に関心があるので受けたいとの要望が上がった。この実施により本学の研究や教育のための人材育成に繋がると考える。アンケート集計結果から講師の説明と内容は、「良かった、理解できた」の回答が8割を占め、開催時期や時間についても概ね良い評価をいただいた。平成27年度から技術部として実施してきたこの取り組みを今後も継続して行うことで人材育成としての教育研究支援に取り組んでいきたい。